

(様式2)新規評価シート

建設部 都市・まちづくり課

事業名		街路事業		路河川名等	(都)立ヶ花東山線<(主)中野豊野線>	
事業毎の通番		2	市町村名	中野市	箇所名(ふりがな)	
事業目的		本路線は、上信越自動車道信州中野ICと中野市街を結ぶ主要な幹線道路(緊急輸送路)である。また、長野電鉄信州中野駅や北信総合病院へのアクセス道路であり、中野小学校の通学路に指定されているが、歩道が未整備であるとともに、5差路の交差点が存在し、円滑な交通が妨げられている。本路線の街路整備にあわせて電線共同溝を施工し、緊急輸送路としての防災機能を向上及び通学路の安全確保を図りたい。				
しあわせ信州創造プランにおける位置付け		5-2 快適で暮らしやすいまちづくり	事業実施の根拠法令等	都市計画法		
関連する事業、計画等		しあわせ信州創造プラン、中野都市計画マスタープラン				
保全対象・範囲 受益対象・範囲		受益対象者(不特定多数):計画交通量 9,000台/日				
着手年度	平成29年度	事業期間	8年間	事業費(千円)	財源内訳(千円)	
完成年度(見込み)	平成36年度	費用対効果	1.4		国庫 其他 県債 一般財源	
全体事業内容(主な工種)	・道路築造工 L=560m、W=6.0(16.0)m			2,000,000	1,100,000 200,000 630,000 70,000	
年度事業内容(主な工種)	・用地測量、物件調査 1式 ・用地補償 1式			10,000	5,500 1,000 3,150 350	
事業効果	直接的効果(定量的・定性的)	主要幹線道路の整備による交通の円滑化及び安全性の向上 歩道整備による歩行者の安全性の確保				
	間接的効果(定量的・定性的)	安全で安心な道路を整備することで、既成市街地の人口流出抑制並びに定住化を図る 無電柱化との同時施工による防災機能向上および良好なまちなみの創出				
評価の視点	必要性	○計画自動車交通量 : 9,000台/日 ○中心市街地のにぎわいづくり : 主要駅及び商店街の通りに直結している ○地域の特性 : 北信総合病院アクセス道路			評価	A
	重要性	○関連計画、重点施策との整合 : しあわせ信州創造プラン、中野都市計画マスタープラン ○緊急輸送路等の路線指定 : 県緊急輸送路(2次)に路線指定 ○無電柱化の推進 : 第7次無電柱化推進計画			評価	A
	効率性	○費用便益比(B/C) : 1.35 ○事業期間 : 8年間(H29~H36) ○工法等の比較検討 : 交差点形状、道路線形等について検討あり			評価	B
	緊急性	○近年の交通事故件数 : 近年3か年3件(H25:1件、H26:2件、H27:0件) ○渋滞対策・混雑度 : 混雑度 2.13(H22センサス) ○通学路対策 : 合同点検要対策箇所 ○自転車対策 : 自転車対策を検討			評価	A
	計画熟度	○事業情報の共有 : 関係者を中心に周知(H26.12~H28.2にかけて計10回事業説明会を実施)			評価	B
		○地域の合意形成 : 事業目的について合意形成が図られている ○住民との協働 : 道路の日常的な維持管理について自治会と協議中			評価	
部意見	当路線は、緊急輸送路に指定された重要な路線であるが、一部歩道が未整備であることから、事業の必要性、重要性、緊急性が高く事業の実施が必要である。	行政改革課意見	現道は歩道が未整備であるとともに、5差路の交差点が存在し、円滑な交通が妨げられていることから、重要性が高く、必要性、緊急性も認められる。	評価結果	総合評価	O A

位置

平面

横断

状況写真

事業概要説明図表

①事業実施に至る歴史的経緯・社会的背景
当該路線は、北信総合病院、中野小学校等、公共施設を結ぶ主要な道路となっているが、現道には、歩道がなく、危険である。また、事業区間内には、5差路となる交差点もあり、円滑な交通が妨げられている。当該路線は、長野県地域防災計画において、緊急輸送路2次に指定されており、安全・安心な都市環境の形成を図るため、早期整備が求められている。

②地域からの要望経緯及び地域の関わり
本事業区間は、付近に中野小学校、平野小学校があることから、歩行者の安全確保が求められている。また、5差路交差点を解消し、円滑な交通の確保が求められている。このため、歩行者、自転車利用者の安全な走行空間の確保、および交差点改良が、地元より要望されている。

③事業説明等の経緯
平成26年12月19日～平成28年2月21日に都市計画変更および事業化に向けて沿線住民へ事業説明を実施している。

④他事業・プロジェクトとの整合、関連
北信総合病院の機能充実(地域中核病院としての機能充実)[H24~H28]に実施に伴い、アクセス道路として、当該路線の整備が求められている。

⑤自然環境・生活環境への影響と配慮
当該区間内に北信総合病院があり、車いす利用者がいることから、歩道幅員構成について住民の意向を聞きながら対応を検討している。

⑥地域活性化への影響と配慮
本事業により交通の円滑化が図られ、付近の商業施設の活性化も期待される。

⑦その他

事業代表地点の緯度経度	北緯:N 136° 21' 52.08"
	東経:E 36° 44' 50.34"